＜学年・学級別在籍児童数＞

令和８年5月1日現在

学年	組	男	女	計
1	1	11	14	25
	2	12	14	26
	3	11	14	25
	計	34	42	76
2	1	19	14	33
	2	17	17	34
	計	36	31	67
3	1	14	14	28
	2	14	14	28
	計	28	28	56
4	1	15	15	30
	2	14	16	30
	3	14	16	30
	計	43	47	90
5	1	14	12	26
	2	14	13	27
	3	14	12	26
	計	42	37	79
6	1	16	19	35
	2	16	19	35
	計	32	38	70
合計		215	223	438



男２１５人　女２２３人　合計４３８人

≪学校へのアクセス≫

○ＪＲ学研都市線「四条畷」駅または「忍ケ丘」駅からコミュニティバス（京阪バス）「さつきヶ丘公園」行に乗車し、「田原小学校前」下車すぐ

○近鉄奈良線「生駒」駅から奈良交通バス「田原台一丁目」行に乗車し、「田原小学校前」下車すぐ

≪ 校　歌 ≫

校　歌「はげましあって進もうよ」

作詞：吉岡　佐　　作曲：井伊　弘

（1）　生駒の山から吹く風は
緑の光をもってくる
元気であかるく歩くんだ
みんなの顔が笑ってる
さあ、はげましあって　進もうよ

（2）　天の川原に吹く風は
きれいな歌声ひびかせる
手と手をくんで歌うんだ
みんなの声がそろってる
さあ、はげましあって　進もうよ

（3）　田原の里に吹く風は
未来の夢をのせている
広い世界へ　向かうんだ
みんなの願いがこめてある
さあ、はげましあって進もうよ

ああ　伸びゆく　田原小学校
ああ　伸びゆく　田原小学校

令和8年度

がっこうようらん
学校要覧





しじょうなわてしりつたわらしょうがっこう
四條畷市立田原小学校

575-0013　四條畷市田原台四丁目2番1号

TEL　0743-78-1402

FAX　0743-78-1502

1. 沿革の概要

明治 6年 5月10日	法元寺本堂（仮用）にて堀溝郷学出張校として創立される。※（5月10日が創立記念日となる）
明治 7年	八十四番小学と改称
明治 8年	田原小学と改称
明治11年 9月	現四條畷市大字下田原に移転（以上市史より）
明治19年 4月	田原尋常小学校と改称
明治26年 4月	校舎改築
明治41年 4月	二学級編成となる
明治42年 4月	役場を移転し、敷地を拡張する
明治43年 4月	校地拡張し増築完成
大正 7年 4月	三学級、三職員制となる
昭和元年 3月	北河内郡田原尋常小学校が発足
昭和11年 3月	新校舎落成（昭和9年室戸台風により校舎破損のため）
昭和16年 4月	北河内郡田原国民学校と改称
昭和20年 4月	校舎を兵士宿舎に転用　学校機能一時停止
昭和22年 4月	田原村立田原小学校と改称
昭和29年 3月	講堂新築落成
昭和36年 6月	四條畷町立田原小学校と改称
昭和37年10月	鉄筋校舎6教室及びプール落成
昭和42年10月	運動場拡張
昭和44年 5月	体育倉庫新築
昭和45年 3月	校歌制定「はげましあって進もうよ」
昭和45年 7月	四條畷市立田原小学校と改称
昭和46年10月	体育館兼講堂新築
昭和48年 3月	特別教室等建設
昭和48年 5月10日	創立100周年
平成 2年 9月	現在の田原台四丁目に移転 （以上校舎移転記念誌「たわら」より）
平成 6年 3月	校舎増築（北館西側）
平成17年 3月	校舎増築　新館（東館）完成
令和 5年 5月10日	創立150周年

2. 児童数の推移

※昭和63年～

年	在籍数	年	在籍数	年	在籍数
昭和63	101	平成13	573	平成26	738
64	113	14	628	27	696
平成 2	121	15	642	28	680
3	147	16	672	29	641
4	206	17	699	30	566
5	285	18	758	31	552
6	361	19	775	令和 2	539
7	428	20	791	3	506
8	470	21	816	4	495
9	519	22	811	5	501
10	585	23	814	6	471
11	589	24	809	7	441
12	611	25	782	8	438

3. 令和8年度　学校教育目標

粘り強く学習に取り組める子どもの育成

<学校スローガン>　「認め合い、支え合い、助け合い」

<合言葉>　「ありがとう」と「大丈夫」

<5つのキーワード>

1. **つながり**（あいさつ、思いやり）
人と人とのつながりはあいさつから始まります。元気にあいさつし、相手の気持ちを考えて、行動する。そして、「おはよう」「ありがとう」「大丈夫？」「○○しようか？」の声が自然と聞こえる学校をめざします。

2. **共感と安心感**（安心感のある集団づくり）
失敗しても大丈夫。みんな仲間。認め合い、支え合い、助け合うそんな学級集団、教職員集団をめざします。

3. **チャレンジ**（まずは、やってみよう）
「できるかなあ」「分かるかなあ」と悩む前にとにかくやってみよう。一人で無理なら、みんなで協力してやってみよう。一歩踏み出せば必ず得るものがあります。失敗しても「どうしたらうまくいくかな？」「次はこうやってみよう」と考えることが成長、成功の第一歩！

4. **感謝**（ありがとうを大切に）
人は一人で生きていくことができません。また、何かやり遂げたとしてもその陰には誰かが支えてくれたり応援してくれたりしているのです。いつも「ありがとう」を意識することができ、周囲に思いを馳せられる子どもの育成をめざします。

5. **家庭・地域との連携**（同じ方向を見て）
保護者、学校、地域が願う子どもの健やかな成長への思いは同じです。子どもたちみんなが立派に成長し、しっかりと自立していってほしいと願っています。様々な機会を捉え子どもたちの様子などを交流し、子どもの育ちを一緒にサポートしていきたいと思います。

4. 令和８年度　研究テーマ

やってみようと粘り強く取り組む子どもの育成

～子どもが「がんばろう」と思える授業づくりをめざして～

5. 令和8年度　教職員（令和8年5月1日現在）

公開していません